

<アセンブリの仕方を学ぶ> 3次元CADを活用したアセンブリ技術

セミナー概要

アセンブリの修正をしたときに、エラーに悩まされることはありませんか？アセンブリの進め方等悩まれたことはありませんか？アセンブリを構築する際は、コマンドを知っているだけでは不十分です。ルール及び手順をもとに進めていく必要があります。本コースでは実習を通じ、アセンブリのルールと進め方を習得し、3次元CADを効率的に活用する方法を学ぶことができます。

こんな方におすすめ！

- ✓ パーツモデリングから、アセンブリ設計へスキルを上げたい方
- ✓ 3D CADを“設計の流れ”として扱い、全体モデルを扱えるようになりたい方
- ✓ 現場で通用するアセンブリ構築スキルを習得したい方

本セミナーを受講することにより・・・

- ✓ 修正に強く、再利用しやすいアセンブリモデルを作れるようになります。
- アセンブリ方法（レイアウト・MAP法・スケルトンなど）の特徴と使いどころがわかります。
- ✓ モデルの破綻を防ぐための“設計的な考え方”が身につきます。

セミナー基本情報

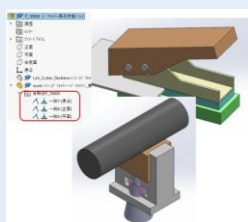
コース番号	TMA12	開催場所・日時	東北職業能力開発大学校・ 2027/3/9(火),10(水) (9:00~16:00)	
カリキュラム概要	1日目		2日目	
	(1) アセンブリ概要 ・ボトムアップとトップダウンアセンブリ ・アセンブリのルール ・基準と拘束の重要性 (2) ボトムアップアセンブリ (3) アセンブリの種類 ・レイアウト、MAP法、スケルトン、マスターモデル など		(4) トップダウンアセンブリの進め方	
持参品	筆記用具		受講料	10,000円(税込)
使用機器	パソコン・CADソフト (SOLIDWORKS)		定員	10名

セミナーイメージ

CADソフトの扱いと、各機能を紹介します

パーツからアセンブリへアセンブリの構築方法設計に活かすアセンブリなど

CAD上でアセンブリし、確認していきます



アセンブリ中の画面の例

修正、再利用しやすいモデリングアセンブリ方法の使い分け設計的な考え方を習得します

